

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 くら・らぼ神辺児童発達支援事業所

公表日 令和 8年 2月 21日

利用児童数

年 月 日

回収数 22

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21	2			十数人いるにはスペースが不足しているように感じる。 室内活動スペースは十分だが、屋外活動スペースがない。	活動によって、部屋の使い方を工夫するようにしていく。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	22			1		定員に対しての基準は満たしている。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	22	1			子どもが泣いたりかんしゃくが起きた場合の隔離スペースがあれば安心。 一つひとつの場所にわかりやすくなっており子どもにもわかりやすい。	子どもたちにとって分かりやすい、生活し工夫と配慮に努め、限られた空間の中で配慮や工夫をしていく。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	23				活動しやすく広々した空間になっていると思う。		
適切 な支 援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	23				一人ひとりにあった目標を立ててくれてありがたい。 評価表を見ても課題点をまとめてそれに合った活動をしてきている。	子どもの特性を考慮し状況を職員間で共有し支援内容を検討していく。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	23						
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	23				子どものはまっていることを覚えてくれて理解してくれているのが嬉しい。 子どもと保護者の思いに添った物になっている。	アセスメントやモニタリングや日頃からコミュニケーションを図り、作成していく。	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	22				1	月の支援内容と合意されている。	児童発達支援ガイドラインに沿った内容で児童発達支援計画を立てている。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	23					提示されている内容に添って支援されている。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23					毎日おたよりのカレンダーにそって色々な体験をさせてくれるのがうれしい。 色々なプログラムで動いてくれている	
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	19		2	2		幼稚園やくらぼ以外の事業所とも連携が取れている。 他所との交流をしてくださっている。	併行先のこども園、幼稚園と今後とも連携していきたいよう支援をしていく。
保護 者へ の説 明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	23				用紙などで口頭説明で丁寧だった。		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	22	1			ていねいにあった。		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15	2	2	4	ペアトレは未実施。ぜひ参加してみたい	保護者が家庭での子育てが安心してできるよう保護者交流会を引続き実施していきます。今後どういう形でできるか検討します。研修会開催の情報提供をしていく。	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	23					連絡をくださったり園で会った際に伝えていただき理解できている。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	22	1				面談の際に家での様子を聞かれたり、状況について話しができて良かった。 定期的に実施している。	今後も気軽に相談してもらえるよう広報に努める。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	22					迎える時などに直接出来事を聞くことができるのが◎ 相談すると共感してくれる。	
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	15	4	3	1		イベントはありますが、交流となるとあまりできていないように感じます。 兄弟が参加できるイベントはあまりないと感じる。 親子参観はあるが、兄弟は交流がないように思える。	保護者同士のつながりが子育ての力になると思われるので、保護者の交流の場を定期的に行いたい。兄弟の交流の場については検討課題。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	2		2	急なことでもすぐに対応して下さる。	定期的に個人懇談を行っているが、それ以外にも、必要に応じて相談を受ける体制を取っている。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23				迅速な対応をありがとうございます。送迎時やline、連絡帳を通して色々な方法で伝えることができる。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	22			1	クラスだより等で発信してくれる。	新設の事業所のため、今回が初めてとなる
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23				最初に書類できちんと確認、同意があった。	個人情報の取り扱いについて、再度職員間で共有する。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20			3	訓練を定期的に行ってくれている。	事業所だよりにて予定と報告、SNS等も
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18			5		年に数回実施している。神辺だより等で今後も伝えしていく。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19			4	子どもに対して目の届く配置になっていると思う。	神辺だより等で今後も伝えていく。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	1	1	1	そのようなクガをする場面がない。まだなったことがない。	事故や怪我がないように、日頃から環境整備及び、職員との連携を強化する。また、事故や怪我が発生した場合には保護者に速やかに報告する。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	21	2			行くのが楽しいと言って安心した表情を見せてくれる。	子どもと保護者が安心して通所していただけよう、保護者と良好な関係づくりに務めています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	19	3	1		「療育だから行くー」と言っている。	子どもの願いや状況に合わせて、活動内容を充実していけるように努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	23				いつも細かく見ていただいてありがとうございます。これからもお願いしたい。	今後も安心して通え、満足していただけるよう職員一同環境を整えていきたいと思っています。